

「町立小・中学校の教育環境」に関するアンケート調査

<アンケートの目的>

平素より、本町における教育行政にご理解とご協力を賜り、御礼申し上げます。

本調査は、今後、児童生徒数が減少していくことが見込まれる中、学校の主役である子どもたちを育てている保護者の皆さまが、どのような学校環境での教育を望んでいるかを調査することを目的としています。

少子化については、文部科学省が策定した「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」で、「児童生徒が集団の中で、多様な考えに触れ、認め合い、協力し合い、切磋琢磨することを通じて一人一人の資質や能力を伸ばしていくという学校の特質を踏まえ、小・中学校では一定の集団規模が確保されていることが望ましい」とされており、本町でも少子化に対応した学校規模の適正化は大きな課題であると考えております。

今後の学校のあるべき姿について、保護者の皆さまと一緒に検討していく基礎資料としたいと考えておりますので、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

※この調査はお名前等をお書きいただく必要はありません。また、お答えいただきました内容につきましては、調査目的以外に使用することはありません。

令和7年12月

南会津町教育委員会

○アンケート調査に関する問い合わせ

学校教育課 TEL:0241-62-6300 / 教育委員会分室 TEL:0241-76-7718

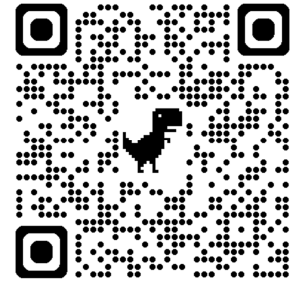
○ アンケート調査票記入要領

- ・インターネット又はアンケート調査用紙の

いずれかによりご回答ください。

※インターネット回答の場合は、右のQRコード又は以下のURLからアクセスしてください。

URL:<https://forms.gle/CpnELjqDoTjFJYHD7>



※同一校に複数のお子さんが在籍している場合は、世帯につき1回の

回答をお願いします。また、小学校・中学校の両校にお子さんが在籍している場合は、小学校、中学校それぞれ1回ずつご回答ください。

【アンケート調査用紙で回答される場合】

- ・あてはまる番号に○をつけてください。
- ・あてはまるものがない場合など、その他に具体的に記入してください。
- ・提出用封筒に入れて、令和8年1月9日(金)までに学校へご提出ください。

【インターネットで回答される場合】

- ・あてはまる項目を選択してください。
- ・あてはまるものがない場合など、その他に具体的に入力してください。
- ・インターネットで回答される場合も令和8年1月9日(金)までに入力・送信をお願いします。

【アンケート調査実施の背景】

以下の表は、本町における小・中学校の児童生徒数の推移（令和7年2月末現在）を示したものです。

本町の小・中学校全体で、令和12年度には約3割もの減少が見込まれ、児童生徒数の減少はこれまでにない速さで進行しています。

特に一部の小・中学校では減少の程度が顕著で、学校としての教育活動の維持や学級編成、教職員の適正配置が困難になる可能性が急速に高まっています。

このまま児童生徒数の減少が続くと、学校運営の継続や子どもたちに多様な学びの機会を提供することが難しくなることが強く懸念されます。

小学校 児童数推計（R6～R12）

学 校 名	年度ごとの児童数推計							R6→R12
	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	減少率
田 島 小	201	177	175	166	158	152	146	△27%
田島二小	61	62	59	57	52	54	49	△20%
桧 沢 小	35	33	31	30	26	22	23	△34%
荒 海 小	63	57	47	37	38	31	31	△51%
舘 岩 小	22	25	24	21	23	19	18	△18%
伊 南 小	31	26	25	19	16	12	11	△65%
南 郷 小	56	52	50	46	38	37	36	△36%
合 計	469	432	411	376	351	327	314	△33%

中学校 生徒数推計（R6～R12）

学 校 名	年度ごとの生徒数推計							R6→R12
	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	減少率
田 島 中	168	174	167	162	148	135	139	△17%
荒 海 中	29	31	34	39	34	29	25	△14%
舘 岩 中	16	15	12	12	12	14	10	△38%
南会津中	58	57	48	46	47	51	40	△31%
合 計	271	277	261	259	241	229	214	△21%

小中学校児童生徒数推計全体（R6～R12）

学 校 名	年度ごとの児童生徒数推計							R6→R12
	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	減少率
小学校7校	469	432	411	376	351	327	314	△33%
中学校4校	271	277	261	259	241	229	214	△21%
合 計	740	709	672	635	592	556	528	△29%

「町立小・中学校の教育環境」に関するアンケート調査

問1 あなたのお子さんが通う学校名を記入してください。

学校名 _____

問2 現在、あなたのご家庭にいるお子さんについて、お伺いします。

(あてはまるものすべてお選びください。)

1. 乳幼児 2. 小学1～2年生 3. 小学3～4年生 4. 小学5～6年生
5. 中学生 6. 高校生以上

問3 お子さんが通う小・中学校はどのようなところであるべきだと思いますか。

(最もあてはまるものを2つまでお選びください。)

1. 子どもが基礎的な学力を身に付けるところ
2. 子どもが多様な考えに触れ、資質や能力を伸ばしていくところ
3. 子どもが社会のルールやマナーを身に付けるところ
4. 子どもが人間関係を学ぶところ
5. 地域コミュニティの核となるところ
6. 避難所や体育施設としての機能があるところ
7. その他

問4 お子さんが通う学校の全校児童生徒数について、どのように感じていますか。

(1つお選びください。)

1. もっと多い方がよい 2. ちょうどよい 3. もっと少ない方がよい
4. わからない

問5 望ましい1学年あたりのクラス数はどのくらいだと思いますか。

(1つお選びください。)

1. 2学級以上 2. 1学級 3. 複式学級でも構わない

問6 児童生徒数の減少が進む中、今後の学校再編のあり方について、あなたの考えに最も近いものはどれですか。(1つお選びください。)

1. 統合すべき
2. 現行のままの学校配置で良い
3. 小中一貫教育(義務教育学校)を検討する
※小学校と中学校を一体化し、9年間を通じて系統的・継続的な学びを保障する義務教育学校。
4. 近隣小中学校や他校との連携・交流事業(ICT活用含む)を増やす

◎上記を選択した回答の理由を教えてください。

問7 学校再編の検討は、どのような状況になったときに始めるべきだと考えますか。(1つお選びください。)

1. 将来の人口動向などから、早期に将来像を見据えて検討すべき
2. 複式学級が発生した時点で検討すべき
3. 複式学級が複数学級になった時点で検討すべき
4. 教育活動や学校運営に支障が見られ始めた段階で検討すべき
5. その他

問8 学校再編を進める場合、お子さんの教育環境について最も期待すること(メリット)は何ですか。(最もあてはまるものを2つまでお選びください。)

1. 多様な学び(選択科目、指導法)の充実
2. 多様な考え方・友人関係と出会う機会が多くなる
3. 集団活動の充実(学校行事、部活動等)
4. 学校運営の安定化
5. 保護者や地域の負担軽減
6. その他

問9 学校再編（統合など）を進める際に、特に配慮すべきことは何だと思いますか。
（最もあてはまるものを2つまでお選びください。）

1. 通学距離と時間（遠距離通学の回避）
2. 冬季の通学路の安全確保（雪、道路状況）
3. 新しい人間関係への不安解消（疎外感の防止）
4. 地域の伝統・文化の継承
5. 学校施設の老朽化対策と安全確保
6. その他

問10 学校再編によりバス通学が必要になった場合、許容できる片道の通学時間を、
お伺いします。（1つお選びください。）

1. 10分以内 2. 20分以内 3. 30分以内 4. 40分以内
5. 60分以内

問11 町立小・中学校の教育環境の検討に関して、ご意見がありましたら、お聞かせく
ださい。（自由記述）

本調査にご協力いただきありがとうございました。